

議案第39号 消防通信指令システム再整備事業（部分更新）業務の 委託契約を締結するについて

当消防本部が現在運用している「消防通信指令システム」については、平成23年度に「沖電気工業株式会社」が製造及び構築し、運用を開始してから12年目を迎える令和5年度で「保守対応期間」が終了することから、機器の老朽化及び保守部材の確保が困難となるため、部分更新を行うものです。

1 見積執行日

令和5年4月27日

2 決定額（契約金額）

2億3,843万8,200円

3 決定業者（契約の相手方）

京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町577番地2
沖電気工業株式会社 京都支店 支店長 木下浩二

4 納期

令和6年3月29日

5 特命随意契約とする理由

- (1) 現在運用している消防通信指令システムの各機器・装置類を一部既設流用（継続運用）することから、同一メーカーのシステム機器で構築する必要があるため。
- (2) 消防通信指令システムについては、システムの各機器・装置類（ソフトウェア含む。）が連動しながら稼働しており、運用中のシステムを停止させることなく、「現行指令システム」から「更新指令システム」へと順次切替えていく必要があり、また障害発生時にも迅速に対応する必要があるため。

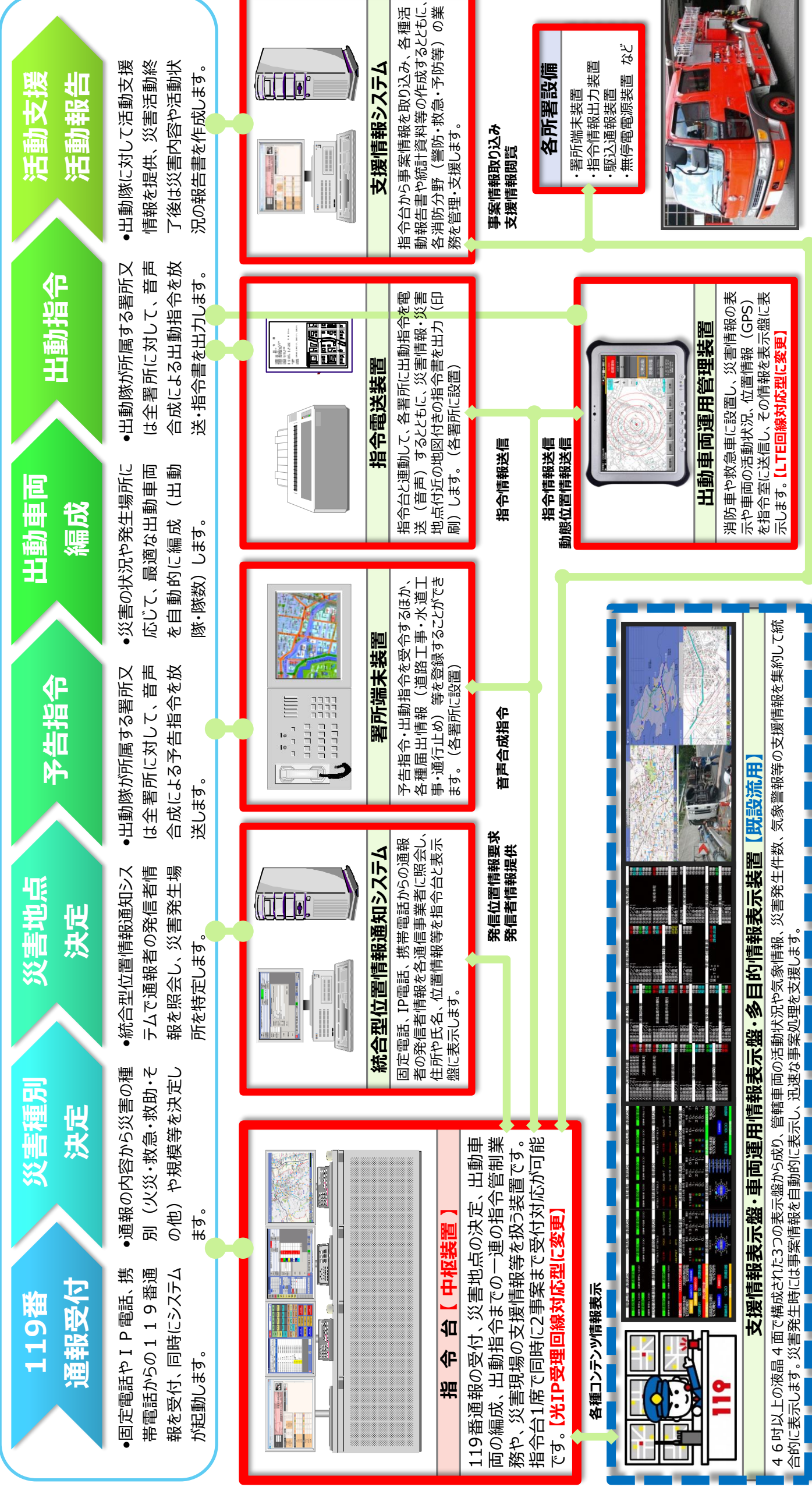
6 委託契約内容

消防通信指令システム再整備事業（部分更新）業務
※概要については、別紙のとおりです。

消防通信指令システム再整備事業（部分更新）業務の概要説明図



消防通信指令システムは、「119番通報の受付」から「活動終了（活動報告）」までの指令管制業務を「24時間・365日」迅速・的確・効率的に行うため、指令台（中枢装置）を中心に各機器・装置類が連動しながら稼働しています。また、同システムの「信頼性」と「安全性」を確保するため、適正な維持管理に努めています。現行の消防通信指令システムは、平成23年度に整備し、運用を開始してから12年目を迎えることから、同システムを再整備（部分更新）し、今後も「迅速・的確・効率的」な指令管制業務を行い、各種災害から市民の皆さんの「生命・身体および財産」を守ります。



●固定電話やIP電話、携帯
●通報の内容から災害の種類
●統合型位置情報通知システムで通報者の発信者情報を照会し、災害発生場所を特定します。

●出動隊が所属する署所又は全署所に対して、音声合成による予告指令を放送します。

●災害の状況や発生場所に全署所に対して、音声合成による出動指令を放送・指令書を出力します。

●出動隊が所属する署所又は全署所に対して、音声合成による出動指令を放送・指令書を作成します。

●出動隊に対して活動支援情報を提供、災害活動終了後は災害内容や活動状況の報告書を作成します。

指令台【中枢装置】

119番通報の受付、災害地点の決定、出動車両の編成、出動指令までの一連の指令管制業務や、災害現場の支援情報等を扱う装置です。指令台1席で同時に2事案まで受付対応が可能です。**【光IP受理回線対応型に変更】**

統合型位置情報通知システム

固定電話、IP電話、携帯電話からの通報者の発信者情報を各通信事業者に照会し、住所や氏名、位置情報等を指令台と表示盤に表示します。

発信位置情報要求
発信者情報提供

署所端末装置

予告指令・出動指令を受令するほか、各種届出情報（道路工事・水道工事・通行止め）等を登録することができます。（各署所に設置）

音声合成指令

指令電送装置

指令台と連動して、各署所に指令電送（音声）するとともに、災害情報・災害地点付近の地図付きの指令書（印刷）します。（各署所に設置）

指令情報送信
指令情報送信
動態位置情報送信

支援情報システム

指令台から事案情報を取り込み、各種活動報告書や統計資料等の作成とともに、各消防分野（警防・救急・予防等）の業務を管理・支援します。

事案情報取り込み
支援情報閲覧

各種コンテンツ情報表示

支援情報表示盤・車両運用情報表示盤・多目的情報表示装置【既設流用】

4.6 吋以上の液晶 4 面で構成された3つの表示盤から成り、管轄車両の活動状況や気象情報、災害発生件数、気象警報等の支援情報を集約して統合的に表示します。災害発生時には事案情報を自動的に表示し、迅速な事案処理を支援します。

出動車両運用管理装置

消防車や救急車に設置し、災害情報の表示や車両の活動状況、位置情報（GPS）を指令室に送信し、その情報を表示盤に表示します。**【LTE回線対応型に変更】**

指令情報送信
動態位置情報送信

各所署設備

署所端末装置
指令情報出力装置
駆込通報装置
無停電電源装置 など

消防車

災害情報提供サービス
（消防職員・消防団員向け）

- ①災害自動案内装置 : 災害発生時に電話による住民からの問合せに対して音声で災害情報を提供します。
- ②メール一斉指令装置 : 消防職員、消防団員や市町関係者へ召集指令や災害情報を一斉にメールで配信します。
- ③順次指令装置【既設流用】: 消防職員、その他関係機関に対して災害情報や召集指令を電話回線を通じて伝達します。

ただいま、○○地区で建物火災が発生しています...